

3月14日(木)第1085回

(一社)倫理研究所 法人スーパーバイザー

講師:大津 正和 氏

テーマ:「活力朝礼は繁栄の源」



「絶対にやらないでください」と工場長に言われた活力朝礼を導入したのは、自ら単体会長時代、「ハイ」の返事の音が小さく講話に来ていた講師からやり直しと言われたことがきっかけだった。導入して半年で成果が出た。外部の方への挨拶や車両を誘導する際の声が大きくなり、年間数百万円の損害が出ていた壁壊しの物損事故がゼロになった。また、社員も含め数億円で購入した会社が蓋を開けてみたら数千万円の赤字会社だった。工場内もトイレも汚れが酷く数千万円かけてリフォーム。その工場長から「活力朝礼をやるなら会社を辞める」と言われ、困った末に倫理指導を受けた。「喜んで辞めてもいいなさい」の指導に従い辞めて頂いた。活力朝礼を導入した。現在、数ある工場の中で三億円稼ぐ工場になった。「活力朝礼は繁栄の源」は自らの体験から生まれた素晴らしい講話だった。

木村 博行 記

3月

モーニングセミナー & 3・4月行事

3月7日(木)第1084回

防災減災セミナー講師

講師:田原 ひとみ 氏

テーマ:「災害時大切な命を守るために」



地震大国日本、世界中の地震の20%は日本及び日本近辺で起きている。地震の90%は断層付近で起きているため多くの断層が重なっている日本は地震が多発する。過去の巨大地震での犠牲者の死因は関東大震災で火災が八十七%、阪神淡路大震災で圧死が八十三%、東日本大震災では溺死が九十四%でした。雨が降る確率が50%の予報の時、地震が来る確率がそれ以上でも多くの人に対しては傘をもち歩きますが、地震が来る確率でも圧死の確率はかなり低く、ライフラインの復旧に要する時間は電力で六日、上下水道三十日、通信で十四日、ガスは五十五日です。大地震が起きた時のために事前に準備する事が大切です。また、AEDの講習を受けるの応急手当の予備知識も大切です。この講話をきっかけに出来る事を始めて下さい。

風間 利高 記

3月28日(木)第1086回

春日部市倫理法人会 事務長

講師:西畑 良俊 氏

テーマ:「ダメな自分」を受け入れたら10年で人生が大転換した話」



幼少の頃から親の期待に応えなければならぬ。いい子でいななければならない。いつも考えてきたが、大人にならないうれ理想の自分とのギャップに苦しむようになった。転機はうつ病が酷くなった。二〇〇八年、新潟県粟島にボランティアで移住した時。何もない田舎町だったが、住民の笑顔に囲まれた生活ができる。これが百年先も続くためには何が出来るか考える事で行動が変わり、自分の出産を機にみやぎ中央新聞社に就職、倫理と出会った。実践の毎日を送れるようになった。実践は否定言葉を肯定言葉に変え、何事も面白がる。上手く行かない事と自分を素直に受け入れ「人間だものいろいろあつていいじゃない。大丈夫全て上手く行く」と独立したの頃を明るく乗りきった。過去を否定せず、今ある事に感謝しながら未来に希望を持つ実践の毎日である。

里見 義久 記

3・4月行事

3月10日(日)AM6:00~ ロードサポート



この日は草加市民ランナーの晴れ舞台、草加松原太鼓橋ロードレースが朝8:00から開催されました。そのコースでもある沿道を参加選手たちへのエールの気持ちを込めて、また、ケガのないように一生懸命掃除をしました。ロードレースの主権者側でもある草加市役所の方も参加して下さい、100名を超えるロードサポートとなりました。



モーニングセミナー実施中

『モーニングセミナー』に参加してみませんか?

倫理法人会では、仕事に支障のない朝の時間を利用して、週に一度「経営者モーニングセミナー」を開催しています。経営者が自らの生き方や会社のあり方を真剣に学ぶ道場のようなもの。セミナー終了後は、情報交換、交流の場として朝食会も用意しています。どうぞお気軽にご参加ください。



「モーニングセミナー」でどんなことをやるの?

・一流講師と経営者の体験談を聞き、経営者が自らの生き方や会社のあり方を学べます。

・朝方の生活を体得するとともに、会員同士の交流・情報交換の場として、多くの職種の方との出会いがあります。

モーニングセミナー(無料)

朝食会(500円)

毎週木曜日

セミナー AM6:00~7:00

朝食会 AM7:00~8:00

東武スカイツリーライン「草加駅」徒歩8分



平成31年度草加市倫理法人会 倫理経営講演会

日時:4/12(金)PM6:00~

会場:草加市アコスホール

会費:3,000円(懇親会費含む)

テーマ:大転換の時代

一岐路に立つ

講師:中西 康成 氏

(一社)倫理研究所 理事

研修室 室長

講演会ポスター:大転換の時代 - 一岐路に立つ - 中西 康成